



TMDU
CLINICAL
LABORATORY

院內檢查項目一覽

目次

検査項目一覧	2
一般検査（尿定性、細胞数、便潜血）	2
血算・凝固・骨髓検査	3
免疫化学検査	6
検体受付（血糖、血液ガス、POCT）	16
遺伝子検査	18
細菌検査	19
生理検査	20
検査法略称	26
採取容器一覧	27
<検体検査>	27
<細菌検査>	44
改訂履歴	54

検査項目一覧

一般検査（尿定性、細胞数、便潜血）

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
尿定性	部分尿 (10mL)	赤	試験紙法	30分	濁り 尿たんぱく 尿糖 尿比重 尿pH ウロビリノーゲン ビリルビン ケトン体 白血球検査 亜硝酸塩 尿潜血反応	陰性 陰性 1.005-1.030 5.0-7.5 ± 陰性 陰性 陰性 陰性 陰性	
尿沈渣	部分尿 (10mL)	赤	電気抵抗法 レーザーサイトメトリ-法 または目視法	60分	赤血球 白血球 扁平上皮細胞 上皮細胞 硝子円柱 細菌	4以下(/HPF) 4以下(/HPF) (/HPF) (/HPF) +以下 +以下	
髄液細胞数	髄液 (1mL)	白	レーザーサイトメトリ-法 または目視法	30分	髄液色調 髄液細胞数 多核球 単核球 赤血球	5以下(個/ μ L) (%) (%) (個/ μ L)	新生児 20以下(個/ μ L) 乳児 10以下(個/ μ L)
体液細胞数	体液 (1mL)	白	レーザーサイトメトリ-法 または目視法	30分	体液細胞数 多核球 単核球 赤血球 体液色調	(個/ μ L) (%) (%) (個/ μ L) (個/ μ L)	
関節液結晶	関節液 (5mL)	白	目視法	60分	尿酸ナトリウム結晶 ヒドロキノン酸カルシウム結晶	陰性 陰性	
便潜血反応	便	-	ラテックス凝集比濁法	30分	定量値 定性値	100以下 (ng/mL) 陰性	
便中カルプロテクチン	便	-	ラテックス凝集比濁法	30分		表参照(μ g/g)	

血算・凝固・骨髓検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
血算	全血 (2mL)	短紫	白血球数：レーザーフローサイトメトリ法 赤血球数：シーフローDC 検出法 ヘモグロビン：SLS ヘモグロビン法 ヘマトクリット：シーフローDC 検出法 血小板：シーフローDC 検出法 またはレーザーフローサイトメトリ法 シーフローDC 検出法 平均赤血球容積：(演算) 平均赤血球血色素量：(演算) 平均赤血球血色素濃度：(演算) 赤血球分布幅：電気抵抗法	15分	白血球数 赤血球数 ヘモグロビン ヘマトクリット 血小板数 平均血小板容積 平均赤血球容積 平均赤血球血色素量 平均赤血球血色素濃度 赤血球分布幅	3.3-8.6 (x1000/ μ L) 男:435-555 女:386-492 (x10000/ μ L) 男:13.7-16.8 女:11.6-14.8 (g/dL) 男:40.7-50.1 女:35.1-44.4(%) 15.8-34.8 (x10000/ μ L) 9.2-12.0(fL) 83.6-98.2(fL) 27.5-33.2(pg) 31.7-35.3(g/dL) 11.6-14.0(%)	
血小板数 (クエン酸血)	全血 (1.8mL)	青	シーフローDC 検出法 またはレーザーフローサイトメトリ法	15分	血小板数 平均血小板容積	15.8-34.8 (x10000/ μ L) 9.2-12.0(fL)	
幼若血小板比率 (IPF)	全血 (2mL)	短紫	レーザーフローサイトメトリ法	15分	幼若血小板比率	1.2-5.9(%)	報告値は参考値
	全血 (1.8mL)	青	レーザーフローサイトメトリ法	15分	幼若血小板比率	1.2-5.9(%)	報告値は参考値 クエン酸血
網赤血球数	全血 (2mL)	短紫	レーザーフローサイトメトリ法	15分	網赤血球数	8.0-22.0(‰)	
血液像 (白血球5分画)	全血 (2mL)	短紫	レーザーフローサイトメトリ法 または目視法	60分	好中球 桿状核球 分葉核球 好酸球 好塩基球 単球 リンパ球	38.5-80.5(%) 0.5-6.5(%) 38.0-74.0(%) 0.0-8.5(%) 0.0-2.5(%) 2.0-10.0(%) 16.5-49.5(%)	

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
骨髄像	骨髄 (0.5mL)	骨髄	目視法	1-2 日	骨髄芽球 好中球系細胞 好酸球 好塩基球 単球 リンパ球 形質細胞 細網細胞 赤芽球系細胞	0.4~1.0(%) 40~50(%) 1~5(%) 0.0~0.4(%) 2.8~5.4(%) 15~25(%) 0.4~2.6(%) 1.8~6.4(%) 14~25(%)	好中球系細胞：前骨髄球、骨髄球、後骨髄球、好中球桿状核、好中球分葉核を含む 赤芽球系細胞：前赤芽球、塩基性赤芽球、多染性赤芽球、正染性赤芽球、分裂像 E を含む
骨髄細胞数	骨髄 (0.5mL)	骨髄	目視法	1-2 日	有核細胞数 巨核球数	10~25 ($\times 10^4 / \mu\text{L}$) 50~150(/ μL)	
エステラーゼ染色	骨髄 (0.5mL)	骨髄	目視法	1-2 日			
ペルオキシダーゼ染色	骨髄 (0.5mL)	骨髄	目視法	1-2 日			
鉄染色	骨髄 (0.5mL)	骨髄	目視法	1-2 日			
急性白血病解析検査	全血 (8mL)	緑	レーザーフローサイトメトリ-法	240 分			
リンパ腫/CLL 解析検査	全血 (8mL)	緑	レーザーフローサイトメトリ-法	240 分			
骨髄腫解析検査	全血 (8mL)	緑	レーザーフローサイトメトリ-法	240 分			

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT)	血漿 (1.8mL)	青	凝固法	40分		対照値±25% (sec.)	
プロトロンビン時間 (PT)	血漿 (1.8mL)	青	凝固法	40分	P T P T 活性% プロトロンビン比 (PT-INR)	対照値±10% (sec.) 80.0-120.0(%) 0.90-1.10	
フィブリノーゲン	血漿 (1.8mL)	青	凝固法	40分		200-400(mg/dL)	
フィブリン分解産物 (FDP)	血漿 (1.8mL)	青	免疫比濁法	40分		5.0 未満(μg/mL)	
Dダイマー	血漿 (1.8mL)	青	免疫比濁法	40分		1.0 未満(μg/mL)	
アンチトロンビン	血漿 (1.8mL)	青	合成基質法	40分		80.0-130.0(%)	
トロンビン・アンチトロンビン複合体 (TAT)	血漿 (1.8mL)	青	CLEIA	60分		4.0 未満(ng/mL)	
プラスミン・プラスミンインヒビター複合体 (PIC)	血漿 (1.8mL)	青	CLEIA	60分		0.80 未満(μg/mL)	
血小板凝集能 (抗血小板薬効果判定) P2Y12R 阻害薬(APAL)	血漿 (1.8mL)	青	凝集法	240分			
血小板凝集能 (抗血小板薬効果判定) COX1 阻害薬(CPAL)	血漿 (1.8mL)	青	凝集法	240分			
血小板凝集能 (血小板機能異常判定)	血漿 (1.8mL)	青	凝集法	240分	A D P 凝集 コラーゲン凝集 リストセチン 自然凝集	正常 正常 正常 正常	
凝固補正試験(APTT)	血漿 (1.8mL)	青	凝固法	200分	APTT 0,25,50,75,100%	(sec.)	
凝固補正試験(PT)	血漿 (1.8mL)	青	凝固法	200分	PT 0,25,50,75,100%	(sec.)	

免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
IgG, IgA, IgM	血清 (4mL)	黄	免疫比濁法	45分	IgG IgA IgM	861-1747(mg/dL) 93-393(mg/dL) 男:33-183 女:50-269 (mg/dL)	
	尿 (5mL)	白	免疫比濁法	45分	尿中IgG 尿中IgA 尿中IgM	(mg/dL) (mg/dL) (mg/dL)	
	体液 (1mL)	白	免疫比濁法	45分	体液IgG 体液IgA 体液IgM	(mg/dL) (mg/dL) (mg/dL)	
IgE [R I S T]	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60分		202.3以下(IU/mL)	
尿蛋白免疫電気泳動 (BJP)	尿 (6mL)	白	アガロースゲル電気泳動法	1週間		正常	
免疫固定電気泳動法	血清 (4mL)	黄	アガロースゲル電気泳動法	1~2週間		正常	
尿蛋白免疫固定電気泳動 (BJP)	尿 (6mL)	白	アガロースゲル電気泳動法	1週間		正常	
免疫電気泳動 (抗ヒト全血清)(IEP)	血清 (4mL)	黄	アガロースゲル電気泳動法	1週間		正常	
免疫電気泳動 (抗GMADκλ)(IEP)	血清 (4mL)	黄	アガロースゲル電気泳動法	1週間		正常	
CH50	血清 (4mL)	黄	リボソーム免疫測定法	45分		32-58(U/mL)	
C3, C4	血清 (4mL)	黄	免疫比濁法	45分	補体第3成分	73-138(mg/dL)	
					補体第4成分	11-31(mg/dL)	
プレアルブミン	血清 (4mL)	黄	免疫比濁法	45分		男:23.0-42.0 女:22.0-34.0 (mg/dL)	
β2-ミクログロブリン	血清 (4mL)	黄	LIA	45分		0.90-2.00(mg/L)	
	尿 (5mL)	白	LIA	45分		289以下(μg/L)	
	体液 (5mL)	白	LIA	45分		(μg/L)	
CRP定量	血清 (4mL)	黄	ラテックス比濁法	45分		0.14以下(mg/dL)	
トロポニンI	血清 (4mL)	黄	CLEIA	50分		23.4以下(pg/mL)	
フェリチン	血清 (4mL)	黄	LIA	45分		男:14-304 女:4-120 (ng/mL)	
M2BPGi	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60分	判定	陰性	
					C.O.I	1.00未満(C.O.I)	

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
プロカルシトニン	血清 (4mL)	黄	CLEIA	50分		0.05以下(ng/mL)	
ロイシリッチα2グロブリン	血清 (4mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		6.48-13.92 (μg/mL)	
CEA	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		5.0以下(ng/mL)	
AFP	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		10.0以下(ng/mL)	
CA125	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		35.0以下(U/mL)	
CA19-9	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		37.0以下(U/mL)	
SCC	血清 (4mL)	黄	CLEIA	50分		0.24-2.52 (ng/mL)	
サイトケラチン19フラグメント CYFRA	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		Cut off index 3.5ng/mL	
PIVKA-II	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60分		40未満(mAU/mL)	
PSA	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分		3.53以下(ng/mL)	
フリーPSA	血清 (4mL)	黄	ECLIA	60分	PSA 遊離型PSA 遊離型PSA/総PSA比	3.53以下(ng/mL) (ng/mL) 男:18以上(%)	
梅毒定性(RPR法)	血清 (4mL)	黄	ラテックス比濁法	45分	梅毒定性 梅毒定量	陰性 1未満(R.U.)	
梅毒定量(RPR法)	血清 (4mL)	黄	ラテックス比濁法	45分	梅毒定性 梅毒定量	陰性(R.U.) 1未満(R.U.)	
TP抗体	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60分		陰性	
HBs抗原定量	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60分	HBs抗原 定量値	陰性 0.005未満(IU/mL)	
HBs抗体定量	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60分	定量値 判定	10未満(mIU/mL)	
HBc抗体	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60分	定量値 判定	1.0未満(C.O.I) 陰性	
HCV抗体	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60分	HCV抗体 カットオフインデックス	陰性 1.0未満	
HIV-1,2抗原抗体定性	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60分	HIV-1,2抗原抗体 HIV結果解釈 カットオフインデックス	陰性 表参照 1.0未満	

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
β -D-グルカン	血漿 (2mL)	PE2	比濁時間分析法	180分		11.0未満(pg/mL)	
エンドトキシン定量	血漿 (2mL)	PE2	比濁時間分析法	200分		5.0未満(pg/mL)	
リウマトイド因子定量 (RF定量)	血清 (4mL)	黄	LIA	45分		15.0以下(IU/mL)	
マトリックスメタロプロテイナーゼ-3 (MMP-3)	血清 (4mL)	黄	ラテックス凝集比濁法	45分		男:36.9-121.0 女:17.3-59.7 (ng/mL)	
抗TSHレプター抗体定量	血清 (4mL)	黄	ECLIA	70分		2.0未満(IU/L)	
可溶性IL-2R	血清 (4mL)	黄	CLEIA	50分		156.6-474.5 (U/mL)	
総蛋白	血清 (4mL)	黄	ビウレット法	45分	総蛋白	6.6-8.1(g/dL)	
	尿 (5mL)	白	ピロガロールレッド法	45分	尿中総たんぱく TP/CRE比	(mg/dL) (g/gCr)	
	体液 (5mL)	白	ビウレット法	45分		[髄液]8-48 (mg/dL)	
アルブミン	血清 (4mL)	黄	改良型BCP法	45分		4.1-5.1(g/dL)	
	尿 (5mL)	白	LIA	45分		(mg/L)	尿中微量アルブミン
	体液* (5mL)	白	改良型BCP法	45分		(g/dL)	*髄液以外の体液
髄液微量アルブミン	髄液 (1mL)	白	LIA	45分		29以下(mg/L)	
蛋白分画	血清 (4mL)	黄	アガロースゲル電気泳動法	2~3日	総蛋白 アルブミン α 1-グロブリン α 2-グロブリン β -グロブリン γ -グロブリン 余剰バンド	6.6-8.1(g/dL) 53.9-66.9% 2.1-4.4% 4.8-9.3% 9.0-14.5% 12.4-23.6%	
	尿 (5mL)	白	アガロースゲル電気泳動法	2~3日	尿中総たんぱく 尿中アルブミン 尿中 α 1-グロブリン 尿中 α 2-グロブリン 尿中 β -グロブリン 尿中 γ -グロブリン 余剰バンド TP/CRE比	(mg/dL) (%) (%) (%) (%) (%) (g/gCr)	
	体液 (5mL)	白	アガロースゲル電気泳動法	2~3日	体液総たんぱく 体液アルブミン 体液 α 1-グロブリン 体液 α 2-グロブリン 体液 β -グロブリン 体液 γ -グロブリン 余剰バンド	(mg/dL) (%) (%) (%) (%) (%)	

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
クレアチンキナーゼ (CK)	血清 (4mL)	黄	JSCC 標準化対応法	45 分		男:59-248 女:41-153(U/L)	
マスCK-MB	血清 (4mL)	黄	CLEIA	50 分		3.8 以下(ng/mL)	
AST (GOT)	血清 (4mL)	黄	JSCC 標準化対応法	45 分		13-30(U/L)	
ALT (GPT)	血清 (4mL)	黄	JSCC 標準化対応法	45 分		男:10-42 女:7-23(U/L)	
乳酸脱水素酵素(LDH)	血清 (4mL)	黄	IFCC 標準化対応法	45 分		124-222(U/L)	
	体液 (5mL)	白	IFCC 標準化対応法	45 分		(U/L)	
アルカリフォスファターゼ (ALP)	血清 (4mL)	黄	IFCC 標準化対応法	45 分		38-113(U/L)	
γ-GTP	血清 (4mL)	黄	JSCC 標準化対応法	45 分		男:13-64 女:9-32(U/L)	
コリンエステラーゼ (ChE)	血清 (4mL)	黄	JSCC 標準化対応法 (p-HBC 基質)	45 分		男:240-486 女:201-421(U/L)	
アミラーゼ(AMY)	血清 (4mL)	黄	JSCC 標準化対応法 (イリデノG7-pNP 法)	45 分		44-132(U/L)	
	尿 (5mL)	白	JSCC 標準化対応法 (イリデノG7-pNP 法)	45 分		50-500(U/L)	
	体液 (5mL)	白	JSCC 標準化対応法 (イリデノG7-pNP 法)	45 分		(U/L)	
リパーゼ	血清 (4mL)	黄	合成基質法	45 分		13-55(U/L)	
N-アセチルグルコニダーゼ (NAG)	尿 (5mL)	白	MPT-NAG 基質法	45 分		11.5 以下(IU/L)	
クレアチニン	血清 (4mL)	黄	酵素法	45 分	クレアチニン	男:0.65-1.07 女:0.46-0.79 (mg/dL)	計算項目
	尿 (5mL)	白	酵素法	45 分	eGFR(クレアチニンより推算)	(ml/min/1.73m2)	
	体液 (5mL)	白	酵素法	45 分		(mg/dL)	
シスタチンC	血清 (4mL)	黄	LIA	45 分	シスタチンC	男:0.63-0.94 女:0.52-0.85 (mg/L)	計算項目
					eGFR(シスタチンCより推算)	(ml/min/1.73m2)	
尿酸	血清 (4mL)	黄	酵素法 (Uricase, POD 法)	45 分		男:3.7-7.8 女:2.6-5.5 (mg/dL)	
	尿 (5mL)	白	酵素法 (Uricase, POD 法)	45 分		(mg/dL)	
	体液 (5mL)	白	酵素法 (Uricase, POD 法)	45 分		(mg/dL)	

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
尿素窒素	血清 (4mL)	黄	アンモニア消去法 (ICDH・GLDH・UV 法)	45 分		8.0-20.0(mg/dL)	
	尿 (5mL)	白	アンモニア消去法 (ICDH・GLDH・UV 法)	45 分		(mg/dL)	
	体液 (5mL)	白	アンモニア消去法 (ICDH・GLDH・UV 法)	45 分		(mg/dL)	
血糖 [血清]	血清 (4mL)	黄	ヘキソキナーゼ法	45 分		73-109(mg/dL)	
	尿 (5mL)	白	ヘキソキナーゼ法	45 分		(mg/dL)	
	体液 (5mL)	白	ヘキソキナーゼ法	45 分		[髄液]50-75 (mg/dL)	
グリコアルブミン	血清 (4mL)	黄	酵素法	45 分		11.0-16.0(%)	
シアル化糖鎖抗原(KL-6)	血清 (4mL)	黄	CLEIA	60 分		500 未満(U/mL)	
トリグリセリド [*] (中性脂肪)	血清 (4mL)	黄	遊離グリセロール消去 酵素法	45 分		男:40-234 女:30-117 (mg/dL)	
	体液 (5mL)	白	FG 消去酵素法	45 分		(mg/dL)	
総コレステロール	血清 (4mL)	黄	コレステロール酸化酵素法	45 分		142-248(mg/dL)	
	体液 (5mL)	白	コレステロール酸化酵素法	45 分		(mg/dL)	
HDL-コレステロール	血清 (4mL)	黄	選択的抑制法	45 分		男:38-90 女:48-103 (mg/dL)	
LDL-C/HDL-C 比	血清 (4mL)	黄	(演算)	45 分			
LDL-コレステロール	血清 (4mL)	黄	選択的可溶化法	45 分		65-163(mg/dL)	
ナトリウム	血清 (4mL)	黄	イオン選択電極法	45 分		138-145 (mEq/L)	
	尿 (5mL)	白	イオン選択電極法	45 分		(mEq/L)	
	体液 (5mL)	白	イオン選択電極法	45 分		(mEq/L)	
カリウム	血清 (4mL)	黄	イオン選択電極法	45 分		3.6-4.8(mEq/L)	
	尿 (5mL)	白	イオン選択電極法	45 分		(mEq/L)	
	体液 (5mL)	白	イオン選択電極法	45 分		(mEq/L)	
クロール	血清 (4mL)	黄	イオン選択電極法	45 分		101-108 (mEq/L)	
	尿 (5mL)	白	イオン選択電極法	45 分		(mEq/L)	
	体液 (5mL)	白	イオン選択電極法	45 分		(mEq/L)	
マグネシウム	血清 (4mL)	黄	ICDH 法	45 分		1.8-2.4(mg/dL)	

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
カルシウム	血清(4mL)	黄	アルセナゾIII法	45分		8.8-10.1(mg/dL)	
	尿(5mL)	白	酵素法	45分		(mg/dL)	
	体液(5mL)	白	酵素法	45分		(mg/dL)	
無機リン	血清(4mL)	黄	酵素法	45分		2.7-4.6(mg/dL)	
	尿(5mL)	白	酵素法	45分		(mg/dL)	
	体液(5mL)	白	酵素法	45分		(mg/dL)	
亜鉛 Zn	血清(4mL)	黄	5-Br-PAPS 法	45分		80-130(μ g/dL)	
浸透圧	血清(3mL)	黄	氷点降下法	30分		275-290(mOsm/kgH ₂ O)	
	尿(5mL)	白	氷点降下法	45分		50-1300(mOsm/kgH ₂ O)	
鉄	血清(4mL)	黄	Nitroso-PSAP 法	45分		40-188(μ g/dL)	
不飽和鉄結合能 UIBC	血清(4mL)	黄	Nitroso-PSAP 法	45分		男:111-255 女:137-325(μ g/dL)	
トランスフェリン飽和度	血清(4mL)	黄	(演算)			(%)	
総ビリルビン	血清(4mL)	黄	酵素法	45分		0.4-1.5(mg/dL)	
	腹水(5mL)	白	酵素法	45分		(mg/dL)	
抱合ビリルビン	血清(4mL)	黄	酵素法	45分		0.0-0.2(mg/dL)	
カルバマゼピン	血清(3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		4.0-12.0(μ g/mL)	有効治療範囲
フェバルミタール	血清(3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		10.0-35.0(μ g/mL)	有効治療範囲
フェニトイン	血清(3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		10.0-20.0(μ g/mL)	有効治療範囲
バルプロ酸ナトリウム	血清(3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		50-100(μ g/mL)	有効治療範囲
炭酸リチウム	血清(3mL)	黄	F28 テトラフェニルポルフィリン法	45分		0.40-1.20(mEq/L)	有効濃度域
バンコマイシン	血清(3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45分		10-20(μ g/mL)	トラフ値
メソトレキセート	血清(3mL)	黄	ホモジニアスエンザイムイムノアッセイ	45分		24時間値 10以下 48時間値 1.0以下 72時間値 0.1以下(μ mol/L)	目標血中濃度
タクロリムス	全血(2mL)	短紫	EIA	50分		5-20(ng/mL)	トラフ値
シクロスポリン	全血(2mL)	短紫	EIA	50分		50-200(ng/mL)	有効濃度域
成長ホルモン	血清(4mL)	黄	ECLIA	60分		男:2.47以下 女:0.13-9.88(ng/mL)	
プロラクチン	血清(4mL)	黄	ECLIA	60分		表参照(ng/mL)	

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)	血漿(5mL)	長紫	ECLIA	60分		7.2-63.3(pg/mL)	小児用に2mL(短紫)用意あり
黄体形成ホルモン(LH)	血清(4mL)	黄	ECLIA	60分		表参照(mIU/mL)	
卵巣刺激ホルモン(FSH)	血清(4mL)	黄	ECLIA	60分		表参照(mIU/mL)	
甲状腺刺激ホルモン(TSH)	血清(4mL)	黄	ECLIA	60分		0.50-5.00(μ IU/mL)	
遊離トリヨードサイロニン(フリー-T3)	血清(4mL)	黄	ECLIA	60分		2.30-4.30(pg/mL)	
遊離サイロキシン(フリー-T4)	血清(4mL)	黄	ECLIA	60分		0.90-1.70(ng/dL)	
副甲状腺ホルモン-インタクト	血清(4mL)	黄	ECLIA	60分		10.3-65.9(pg/mL)	
コルチゾール	血清(4mL)	黄	ECLIA	60分		6.2-18.0(μ g/dL)	
エストラジオール(E2)	血清(4mL)	黄	ECLIA	60分		男:15-48 女:表参照(pg/mL)	
プロゲステロン	血清(4mL)	黄	ECLIA	60分		男:0.2以下 女:表参照(ng/mL)	
ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)	血清(4mL)	黄	CLEIA	60分		男:0.1-1.1 女:表参照(mIU/mL)	
インスリン	血清(4mL)	黄	CLEIA	60分		1.2-9.0(μ U/mL)	
C-ペプチド	血清(4mL)	黄	CLEIA	60分		1.0-3.0(ng/mL)	
	蓄尿(5mL)	白	CLEIA	60分	濃度値 1日量	(μ g/L) 50.0-100.0(μ g/day)	
脳性Na利尿ホリペプチド(BNP)	血漿(3mL)	長紫	CLEIA	50分		18.4以下(pg/mL)	
NT-proBNP	血清(4mL)	黄	ECLIA	60分		125以下(pg/mL)	
アンモニア	血漿(3mL)	長紫	酵素法	45分		9-47(μ mol/L)	
ICG 停滞率・消失率	血清(4mL)	黄	比色法	45分	ICG 停滞率	10.0以下(%)	
					ICG 消失率	0.168-0.206	
					ICG 最大除去率	1.56-4.80(mg/kg/min)	
eGFR(クレアチニンより推算)	血清(4mL)	黄	(演算)	45分		(ml/min/1.73m ²)	
TP/CRE 比	尿(5mL)	白	(演算)	45分		(g/gCr)	
ALBI score	血清(4mL)	黄	(演算)	45分	ALBI score Grade		
FIB-4 index	血清(4mL)	黄	(演算)	45分			

検体受付（血糖、血液ガス、POCT）

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
血糖 [血漿]	血漿 (2mL)	灰	GOD 固定化酵素酸素電極法	30分		73-109(mg/dL)	
ヘモグロビン A1c	血漿 (2mL)	灰	HPLC	30分		4.9-6.0(%)	胎児ヘモグロビンが5%以上の場合は補正値を報告
赤沈	全血 (1.3mL)	黒橙	Westergren 法	40分	赤沈	男:2-10 女:3-15(mm (1hr))	
尿中 HCG 定性	尿 (3mL)	白	イムノクロマト法	30分			
SARS-CoV-2 抗原	鼻咽頭ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	60分		陰性	
インフルエンザウイルス抗原	鼻咽頭ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30分	A 型抗原 B 型抗原	陰性 陰性	
R S ウイルス抗原	鼻咽頭ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30分		陰性	
A 群β溶血連鎖球菌抗原	咽頭ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30分		陰性	
肺炎球菌莢膜抗原	部分尿 (3mL) 髄液 (1mL)	白 白	イムノクロマト法 イムノクロマト法	30分 30分		陰性 陰性	
尿中レジオネラ抗原	部分尿 (3mL)	白	イムノクロマト法	30分		陰性	L7/L12 抗原検出
アデノウイルス抗原	咽頭ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30分		陰性	
便中アデノウイルス抗原	便 (1mL)	U	イムノクロマト法	35分		陰性	
ロタウイルス抗原	便 (1mL)	U	イムノクロマト法	35分		陰性	
ノロウイルス抗原	便 (1mL)	U	イムノクロマト法	35分		陰性	
クロストリジウムデフィシル抗原	便 (1mL)	U	イムノクロマト法	35分	抗原 トキシン A/B	陰性 陰性	
CD トキシン遺伝子	便	U	PCR 法	2-4時間	トキシン B 遺伝子 トキシン 027 遺伝子	陰性 陰性	抗原陽性、トキシン陰性時に実施 残検体で実施

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
血液ガス分析	動脈血 (1.5mL)	注射	電位差測定法	10分	pH	7.35-7.45	
			電位差測定法		二酸化炭素分圧(PCO2)	35-45(mmHg)	
			アンモトリック法		酸素分圧(PO2)	80-100(mmHg)	
			(演算)		重炭酸イオン濃度(HCO3-)	22-26(mmol/L)	
			(演算)		BE	-2.0-+2.0 (mmol/L)	
			(演算)		血漿総二酸化炭素濃度	(mmol/L)	
			吸光度測定		総ヘモグロビン濃度	(g/dL)	
			吸光度測定		酸化ヘモグロビン	(%)	
			吸光度測定		一酸化炭素ヘモグロビン	(%)	
			吸光度測定		メトヘモグロビン	(%)	
			吸光度測定		還元ヘモグロビン	(%)	
			吸光度測定		酸素飽和度(SO2)	96.0-100.0(%)	
			血液酸素化指標				(演算)
(演算)	吸入気酸素濃度(FiO2)						
(演算)	A-aDO2	(mmHg)					
(演算)	PaO2/FiO2 比						

遺伝子検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
呼吸器パネル (FilmArray)	鼻咽頭 ぬぐい液	C o	PCR 法	45 分		陰性	検出ウイルスは左表を参照
髄膜炎・脳炎パネル (FilmArray)	髄液 (0.5mL)	滅菌	PCR 法	80 分		陰性	検出ウイルスは左表を参照
UGT1A1 遺伝子多型解析	全血 (2mL)	短紫	QP 法	1 日	UGT1A1*28 UGT1A1*6	表参照 表参照	
ヒトヘルペスウイルス 1-8 DNA(PCR)	その他	HA	PCR 法	1-5 日	ヒトヘルペスウイルス 1-8 DNA(PCR)	陰性	
細菌・真菌リポソーム RNA(PCR)	その他	HA	PCR 法	1-5 日	細菌・真菌リポソーム RNA(PCR)	陰性	
ウイルス 12 種類 定性定量	その他	HA	PCR 法	1-5 日		陰性	
ウイルス 12 種類 定性	その他	HA	PCR 法	1-5 日		陰性	
SARS-CoV-2 PCR	鼻咽頭 ぬぐい液	C o	PCR 法		2019-nCoV SCoV2 Ct	陰性	

呼吸器パネル検出病原体

SARS-CoV-2, Influenza A, Influenza B, Adenovirus, Coronavirus 229E, Coronavirus HKU1, Coronavirus NL63
Coronavirus OC43, Human Metapneumovirus, H Rhinovirus/Enterovirus, Parainfluenza Virus 1, Parainfluenza Virus 2
Parainfluenza Virus 3, Parainfluenza Virus 4, RS Virus, *B. parapertussis*(IS1001), *B. pertussis*(*ptxP*),
Chlamidia pneumoniae, *Mycoplasma pneumoniae*

髄膜炎・脳炎パネル検出病原体

Escherichia coli K1, *Haemophilus influenzae*, *Listeria monocytogenes*, *Neisseria meningitidis*, *Streptococcus agalactiae*
Streptococcus pneumoniae, Cytomegalovirus, Human herpesvirus 6, Human parechovirus, Varicella zoster virus
Enterovirus, Herpes simplex virus 1, Herpes simplex virus 2, *C. neoformans/gattii*

ウイルス 12 種類 検出対象ウイルス

HSV1, HSV2, VSV, CMV, HHV6, BKV, JCV, Parvo B19, ADV, EBV, HHV7, HHV8

細菌検査

依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲	備考
塗抹鏡検（一般細菌）	グラム染色	半日			
塗抹鏡検（抗酸菌）	集菌蛍光法	1日			
培養同定（一般細菌）	質量分析法	2-3日			
嫌気培養	ガスパック法	2-5日			
抗酸菌培養	MGIT 培養、小川培養	2か月			
抗酸菌同定	質量分析法	培養陽性から 1日-1ヶ月			
核酸同定（抗酸菌群）	遺伝子検査法	培養陽性から 1か月			
核酸同定(結核菌群+ <i>rpoB</i>)	遺伝子検査法	培養陽性または 塗抹陽性から 3時間	結核菌群遺伝子 リファンピシ耐性遺伝子	陰性 陰性	
薬剤感受性（一般細菌）	微量液体希釈法 またはディスク拡散法	2-3日			
薬剤耐性検査（抗酸菌）	比率法（間接法）	培養陽性から 10日-1ヶ月			

生理検査

依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲(単位)	備考
標準 1 2 誘導心電図	標準 12 誘導	10 分			
ホルター型心電図	CM5 誘導・NASA 誘導	1 日			
長時間記録ホルター心電図		7 日			
特殊解析ホルター心電図 3 誘導		1 日			
特殊解析ホルター心電図 1 2 誘導		1 日			
マスター 2 階段負荷心電図		15 分			
運動負荷 心電図(トレッドミル)		40 分			
心電図 R-R 間隔変動係数+心電図		30 分			
睡眠賦活脳波	10/20 電極配置法	75 分			
視覚誘発電位 (医師枠)		75 分			
視覚誘発電位 (技師枠)	パターンリバーサル刺激 (全視野刺激)	60 分			
脳幹聴性誘発電位		75 分			
体性感覚誘発電位		75 分			
ABI/baPWV	オシロメトリック法	20 分			
針筋電図		75 分			
単線維筋電図		150 分			
末梢神経伝導検査		75 分			
末梢神経伝導検査スクリーニング*		60 分			
反復神経刺激 (医師枠)		75 分			
反復神経刺激 (技師枠)		60 分			
瞬目反射		75 分			
経頭蓋磁気刺激		75 分			
交感神経皮膚反応		75 分			
心電図 R-R 間隔変動係数		75 分			
肺活量 (VC)	気量測定方式 (ローリングシール型)	15 分	肺活量 一回換気量 予備呼気量 最大吸気量 肺活量の予測値 %肺活量	(L) (L) (L) (L) (L) 80%以上(%)	

依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲(単位)	備考
努力肺活量 (FVC)	気量測定方式 (ローリングシール型)	15分	1秒量 努力肺活量 %努力肺活量 1秒率(FEV1/FVC) 予測肺活量1秒率 最大呼気中間流量 最大呼気流量(ピークフロー) V25/身長 V50/V25 MTC25-RV 空気とらえ込み指数 %1秒量 呼出時間	(L) (L) (%) 70%以上(%) (%) (L/sec) (L/sec) (L/sec/m) (1/sec) (%) (%) (sec)	
最大換気量 (MVV)		15分	最大換気量 最大換気量の予測値 %最大換気量	(L/min) (L/min) (%)	
機能的残気量 (FRC)	ヘリウム閉鎖回路法	15分	残気量 機能的残気量 全肺気量 %全肺気量 残気率	(L) (L) (L) (%) (%)	
肺拡散能 (DLco)	一回呼吸法	15分	CO肺拡散能 CO肺拡散能(VA'より算出) CO肺拡散能の予測値 %CO肺拡散能 %CO肺拡散能(VA'より算出) CO肺拡散能/肺胞気量 洗い出し量 サンプル量 %CO肺拡散能/肺胞気量	(mL/min/mmHg) (mL/min/mmHg) (mL/min/mmHg) (%) (%) (mL/min/mmHg/L) (L) (L) (%)	
クロージングボリューム (CV)	単一呼吸法	15分	クロージングボリューム クロージングボリューム/肺活量 解剖学的死腔量 ΔN_2 クロージングキャパシティー クロージングキャパシティー/全肺気量 $\Delta N_2/L$	(L) (%) (L) (%) (L) (%) (%/L)	
呼気一酸化窒素		30分		(ppb)	

依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲(単位)	備考
吸入試験	気量測定方式 (ローリングシール型)	30分	肺活量	(L)	
			一回換気量	(L)	
			予備呼気量	(L)	
			最大吸気量	(L)	
			肺活量の予測値	(L)	
			%肺活量	80%以上(%)	
			肺活量(後)	(L)	
			一回換気量(後)	(L)	
			予備呼気量(後)	(L)	
			最大吸気量(後)	(L)	
			肺活量の予測値	(L)	
			%肺活量(後)	(%)	
			1秒量	(L)	
			努力肺活量	(L)	
			%努力肺活量	(%)	
			1秒率(FEV1/FVC)	70%以上(%)	
			予測肺活量1秒率	(%)	
			最大呼気中間流量	(L/sec)	
			最大呼気流量(ピークフロー)	(L/sec)	
			V25/身長	(L/sec/m)	
			V50/V25		
			MTC25-RV	(1/sec)	
			空気とらえ込み指数	(%)	
			%1秒量	(%)	
			呼出時間	(sec)	
			1秒量(後)	(L)	
努力肺活量(後)	(L)				
%努力肺活量(後)	(%)				

依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲(単位)	備考
(吸入試験つづき)			1 秒率(FEV1/FVC)(後) 予測肺活量 1 秒率(後) 最大呼気中間流量(後) 最大呼気流量(後) V25/身長(後) V50/V25(後) MTC25-RV(後) 空気とらえ込み指数(後) %1 秒量(後) 呼出時間(後) 1 秒量改善量 1 秒量改善率	(%) (%) (L/sec) (L/sec) (L/sec/m) (1/sec) (%) (sec) (L) (%)	
簡易 S A S モニター		1 日			
心エコー(B.M.PD)	経胸壁アプローチ	40 分			
負荷心エコー	ハンドグリップ エルゴメーター 6 分間歩行 トレッドミル ドブタミン負荷 下肢挙上	40 分			
頚動脈エコー		40 分			
腎動脈エコー	経腹部アプローチ	40 分			
下肢静脈エコー		40 分			
神経筋エコー		30 分			
腹部エコー(B.M)	経腹部アプローチ	20 分			
肝硬度測定	経腹部アプローチ	15 分			
甲状腺エコー		20 分			
関節エコー		40 分			
乳腺エコー		30 分			

表参照となっている基準範囲

便中カルプロテクチン

	参考基準範囲($\mu\text{g/g}$)
炎症性腸疾患の診断補助	50 以下
潰瘍性大腸炎の病態把握の補助	300 以下

排卵期	5.7 以下
黄体期	2.1-24.2
閉経後	0.3 以下
妊娠前期	13.0-51.8
妊娠中期	24.3-82.0
妊娠後期	63.5-174.4

プロラクチン

性別	基準範囲(ng/mL)	
女性	閉経前	4.9-29.3
	閉経後	3.1-15.4
男性	4.3-13.7	

黄体形成ホルモン(LH)

性別	基準範囲(mIU/mL)	
女性	卵胞期	2.4-12.6
	排卵期	14.0-95.6
	黄体期	1.0-11.4
	閉経後	7.7-58.5
男性	1.7-8.6	

ヒ絨毛性ゴナドトロピン(HCG)

妊娠周期	基準範囲(mIU/mL)	
非妊婦	0.1-4.0	
妊婦	妊娠前期	138.7-313,430
	妊娠中期	3,321-187,674
	妊娠後期	2,751-159,795

卵胞刺激ホルモン(FSH)

性別	基準範囲(mIU/mL)	
女性	卵胞期	3.5-12.5
	排卵期	4.7-21.5
	黄体期	1.7-7.7
	閉経後	25.8-134.8
男性	1.5-12.4	

UGT1A1 遺伝子多型解析

*28	*6	判定	結果の説明
6/6	G/G	-/-	*6, *28 ともに多型を持たないワイルドタイプ
6/6	G/A	-/*6	*6 のヘテロ接合体
6/7	G/G	-/*28	*28 のヘテロ接合体
6/6	A/A	*6/*6	*6 のホモ接合体
7/7	G/G	*28/*28	*28 のホモ接合体
6/7	G/A	*6/*28	*6 ヘテロと*28 ヘテロを併せ持つ複合ヘテロ接合体

赤枠はイリノテカン投与による重篤副作用の発現頻度が高い変異をします。

エストラジオール(E2)

性別	基準範囲(pg/mL)	
女性	卵胞期	29-196
	排卵期	37-525
	黄体期	45-491
	閉経後	47 以下

プロゲステロン

性別	基準範囲(ng/mL)	
女性	卵胞期	0.3 以下

生理検査 臨床判断値

心電図	
P 波	高さ 0.1mV~0.2mV 幅 0.07 秒~0.10 秒
PQ 時間	0.12 秒~0.20 秒
QRS 時間	0.06 秒~0.10 秒
ST	正常では基線上にあるが 0.1mV 以内の上昇 0.05mV 以下の下向は基準範囲内
T 波	高さ 0.2mV~0.5mV 幅 0.10 秒~0.25 秒
QTc	0.35 秒~0.44 秒
電気軸	-30° ~+110°
心拍数	60bpm~100bpm (安静時、洞調律の場合)

呼吸機能	
肺活量	予測値の 80%以上
1 秒率 (FEV1/FVC)	70%以上
残気率 (RV/TLC)	25%~30%が正常の目安とされているが、高齢者では 40%程度まで増加することもある
CO 肺拡散能 (DLco)	予測値の 80%以上
CO 肺拡散能/肺胞気量 (DLco/VA)	予測値の 80%以上
クロージングボリューム (CV)	ΔN_2 1.00 ± 0.14%
最大換気量 (MVV)	予測値の 80%以上
吸入改善試験	改善量 200mL 以上かつ改善率 12%以上の場合、改善ありと判定する

脳波	
20~60 歳の健常成人において、安静覚醒時、閉眼状態で後頭部優位、左右対称性に α 波 (平均周波数 9~10Hz、振幅 20~60 μ V) が出現する。開眼時に α blocking が見られる。	
小児では新生児から学童期にかけて脳波が変化する。(基本波の振幅の低下、周波数の短縮、徐波の減少、律動性の向上等) 生後 2~3 ヶ月では 3~4Hz の徐波、1 歳では平均 6~7Hz の波形が後頭部優位に出現する。振幅、周波数ともに 15~20 歳にかけて安定する。	

腹部超音波	(大きさは体格や年齢を考慮する)
肝臓 (大きさ)	左葉 100mm × 60mm 以下 右葉深部径 130mm 以下
胆嚢 (大きさ)	長径 60mm~80mm 短径 20mm~30mm
胆嚢壁	厚さ 3mm 未満
総胆管径	8mm 未満
膵臓 (大きさ)	IVC レベルで 20mm~30mm 程度 頭部 SMV 右縁レベルで 15mm~20mm 程度
体部	SMA レベルで 13mm~20mm 程度
尾部	下大動脈レベルで 15mm 程度
主膵管径	3mm 未満
腎臓 (大きさ)	90mm~120mm
脾臓 (大きさ)	後上縁と前下面の距離(cm)と、脾門部を起点に直交する径(cm)を乗じた値が 40cm ² 未満

心臓超音波	
左室	LVEF→基準値 55%以上 壁厚 12mm 以上で肥大 LVDD55mm 以上で拡張
右室	右室中央部径 42mm 以上で拡張
心房	LA42mm 以上 (4cv 横径) で拡大 RA40mm 以上 (4cv 横径) で拡大
大動脈	Valsalva,a-Ao は 40mm 以上で拡大
下大静脈	21mm 以上で拡大 呼吸性変動は 50%未満で (-)
推定右房圧	IVC \geq 21mm かつ呼吸性変動 \geq 50%で 3mmHg IVC と呼吸性変動 どちらかが正常値でない場合は 8mmHg IVC \leq 21mm かつ呼吸性変動 \leq 50%は 15mmHg

CV R-R		
年齢 (歳)	mean (lower limit)	単位
5~9	7.25 (3.61)	%
10~19	5.67 (3.01)	%
20~29	4.92 (2.46)	%
30~39	4.02 (2.13)	%
40~49	3.21 (1.66)	%
50~59	2.80 (1.41)	%
60~69	2.68 (1.25)	%
70~79	2.37 (1.14)	%

検査法略称

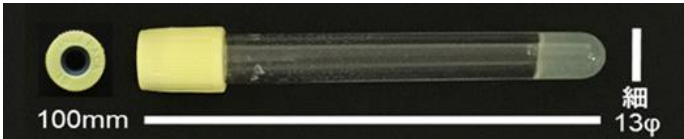
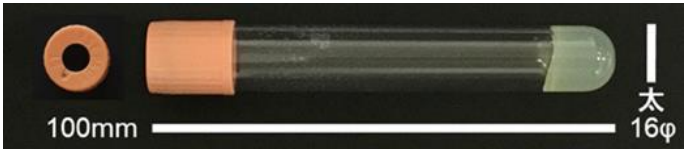
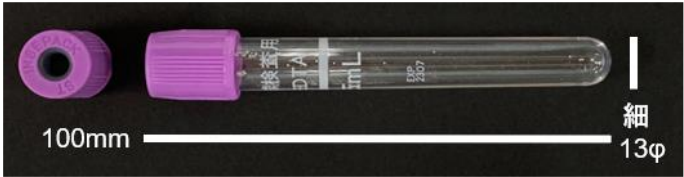
略称	日本語名称
CLEIA	化学発光酵素免疫測定法
ECLEIA	電気化学発光免疫測定法
EIA	酵素免疫測定法
HPLC	高速液体クロマトグラフィー
LIA	ラテックス凝集免疫比濁法

採取容器一覧

＜検体検査＞

- * [配]: 翌日採血予定の検体ラベルを病棟に配信する際、ラベルが貼布されて供給される検体容器であることを表します。
- * [検]: 必要時に検査部よりお渡します。これ以外の容器は、各診療科・病棟で在庫の管理をお願いいたします。
- * 凝固促進剤: 採血管にアクチベータをコーティングしてあります。

採取後直ちに検体を入れ、添加物がある容器はよく転倒混和して下さい

識別記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
黄 [配]		生化学検査 (院内) 感染症検査 (院内) 薬物検査 (院内) 血清浸透圧	【採血量】 最低 4mL 項目数によって変更有り (詳細はオーダーラベル参照) 【添加物】 高速凝固促進剤, 血清分離剤ゲル 【物品コード】 447344
薄橙 [配]		生化学検査 (外部委託) 感染症検査 (外部委託)	【採血量】 最低 5mL 項目数によって変更有り (詳細はオーダーラベル参照) 【添加物】 プレイン(凝固促進剤), 血清分離剤ゲル 【注意事項】 金属用は、採血後直ちに提出してください。 【物品コード】 447345
長紫 [配]		内分泌検査, BNP, ACTH アンモニア, ProGRP, ビタミン B1 アミノ酸分析, 総ホモシステイン CMVアンチジェネミア, 直接クームス, 薬物検査 (血漿)	【採血量】 項目によって変更有り (詳細はオーダーラベル参照) 【添加物】 EDTA-2Na 【注意事項】 ・ ACTH、内分泌検査は氷水に入れて提出してください ・ ProGRP は、採取後直ちに提出してください。 ・ アンモニアは氷水に入れて直ちに提出してください。 【物品コード】 448337

識別記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
短紫 [配]		血算・血液像検査 シクロスポリン タクロリムス 小児ACTH	【採血量】 2mL 【添加物】 EDTA-2K (スプレーコート) 【注意事項】 ・ACTH測定用は血液を 容器白線まで 入れてください。 【物品コード】 448300
青 [配]		凝固・線溶系検査 血小板数 (クエン酸血)	【採血量】 1.8mL 【添加物】 3.2%クエン酸Na 【注意事項】 ・血液を 容器白線まで 入れてください。 ・アルミ包装開封後1ヶ月以内に使用してください。 【物品コード】 447351
灰 [配]		血糖, HbA1c	【採血量】 2mL 【添加物】 NaF + EDTA-2Na 【物品コード】 448299
緑 [配]		カリウム (偽性高K血症疑い)	【採血量】 3mL 【添加物】 ヘパリンNa
		細胞性免疫検査	【採血量】 8mL 【添加物】 ヘパリンNa
		DLST *検査薬剤が ヘパリン系以外	【採血量】 1薬剤で10mL、1薬剤増すごとに5mL増し。 患者の白血球数によって変更あり。 詳細はDLST専用の申込用紙のDLST補足事項参照。 【添加物】 ヘパリンNa 【注意事項】 DLST専用の申込用紙 を添えて提出して下さい 【物品コード】 447346
白 [配]		尿・体液生化学検査 尿BJP同定, 髄液・体液細胞数 尿中肺炎球菌莢膜抗原 尿中レジオネラ抗原 関節液結晶, 結石分析 尿中C-ペプチド 乱用薬物スクリーニング	【採取量】 5mL (髄液は1mL、尿BJPは6mL採取) 【添加物】 なし 【注意事項】 髄液・体液細胞数は、 採取後直ちに提出 してください。 尿中C-ペプチドは安定化剤を添加して蓄尿してください。 【物品コード】 447353 (チューブ) 447352 (Gキャップ)

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
滅菌		インフルエンザ抗原 RSウイルス抗原 溶連菌抗原 アデノウイルス抗原 SARS-CoV-2抗原 細胞性免疫用 (気管支洗浄液など)	【注意事項】 ・各種抗原検査は、採取後、直ちに提出してください。 ・しっかりと蓋を閉めて、速やかに提出して下さい ・各種スワブは検査部にあります。 【物品コード】 443957 (10本入)
		FilmArray 髄膜炎・脳炎パネル	【採取量】 1mL 【添加物】 なし 【物品コード】 443957 (10本入)
赤 [配]		尿定性, 尿沈渣	【採尿量】 10mL 【添加物】 なし 【物品コード】 408722
黒橙 [配]		赤血球沈降速度 (ESR)	【採血量】 1.3mL 【添加物】 3.2%クエン酸Na 【注意事項】 ・血液を 二本の線の間まで 入れてください。 【物品コード】 447332

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
注射		血液ガス	【採血量】 1.5mL 【添加物】 ヘパリンLi 【注意事項】 ・採血後直ちにシリンジ内の空気を抜き、混和して下さい。 ・採取後直ちに提出して下さい。
		血液ガス	【採血量】 1.5mL 【添加物】 電解質バランスヘパリン 【注意事項】 ・採血後直ちにシリンジ内の空気を抜き、混和して下さい。 ・採取後直ちに提出して下さい。
		血液ガス	【採血量】 70μL 【添加物】 電解質バランスヘパリン 【注意事項】 ・ミキシングワイヤを入れて、混和して下さい ・採取後直ちに提出して下さい。
-		便潜血 便中カルプロテクチン	【添加物】 HEPES緩衝液、BSA、アジ化Na
黒 [検][配]		薬物検査 (外部委託) 寒冷凝集素 クリオグロブリン	【採血量】 3mL 【添加物】 プレイン(凝固促進剤) 【注意事項】 寒冷凝集素・クリオグロブリンは、採血後37°Cに保ち直ちに提出して下さい
袋 [検]		尿素呼試験	【添加物】 なし 【注意事項】 ユービット服用前後の検体が必要です。服用前の検体には服用前のラベルを貼り、服用 20 分後の検体には服用後のラベルを貼って提出して下さい。

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
アプロ [検]		PTHrP インタクト グルカゴン, hANP	【採血量】 2mL 【添加物】 EDTA-2Na, アプロチニン
AZZ [検]		尿 Cu, 尿 Zn	【採尿量】 10mL 【添加物】 なし
18 [検]		尿中 FDP	【採尿量】 2mL 【添加物】 抗プラスミン剤
BD紫 [検]		EGFRコバスv2(血漿)	【採血量】 6mL 【添加物】 EDTA-2K 【注意事項】 2本採血してください。

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
Co		SARS-CoV-2 (PCR) (喀痰)	【添加物】 なし 【物品コード】 425882 (5本入)
		SARS-CoV-2 (PCR) (唾液)	【添加物】 なし 【物品コード】 447524
Co [検]		SARS-CoV-2 (PCR) (唾液)	【添加物】 なし 【注意事項】 上の容器での採取が難しい場合のみこちらをご使用ください。
		SARS-CoV-2 (PCR) (鼻咽頭ぬぐい液) FilmArray呼吸器パネル	【添加物】 1% DTT PBS 1mL
F20 [検]		便中ヘリコバクター・ ピロリ抗原	【添加物】 リン酸緩衝液


識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
f2 [検]		HPVジェノタイプ	【添加物】 固定液
H [検]	 <p>材料：骨髓</p>	細胞性免疫検査	<p>【添加物】 保存液(RPMI-1640, FBS, 硫酸カナマイシン, ノボヘパリンNa, 炭酸水素Na, HEPES)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未使用容器は凍結保存して下さい。 ・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい ・色が薄いピンクの状態で使用してください。
H [検]	 <p>材料：リンパ節</p>	細胞性免疫検査	<p>【添加物】 保存液 (FBS, PBS, 硫酸カナマイシン)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未使用容器は凍結保存して下さい。 ・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい

識別記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
HA [検]	 <p>材料：骨髓</p>	遺伝子検査 (外注)	<p>【添加物】 保存液(RPMI-1640, FBS, 硫酸カナマイシン, ノボヘパリンNa, 炭酸水素Na, HEPES)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未使用容器は凍結保存して下さい。 ・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい ・色が薄いピンクの状態で使用してください。
HA [検]	 <p>材料：リンパ節</p>	遺伝子検査 (ウイルス12種類定性定量：院内) 遺伝子検査 (外注)	<p>【添加物】 保存液 (FBS, PBS, 硫酸カナマイシン)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未使用容器は凍結保存して下さい。 ・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい <p>【採血量】 最低 5mL 項目数によって変更有り (詳細はオーダラベル参照)</p> <p>【添加物】 EDTA-2Na</p> <p>【添加物】 なし</p>
HA [検]	 <p>材料：血液</p>	遺伝子検査 (ウイルス12種類定性定量：院内) 遺伝子検査 (外注)	<p>【採血量】 最低 5mL 項目数によって変更有り (詳細はオーダラベル参照)</p> <p>【添加物】 EDTA-2Na</p> <p>【添加物】 なし</p>
HA [検]	 <p>材料：その他材料</p>	遺伝子検査 (ウイルス12種類定性定量：院内) 遺伝子検査 (外注)	<p>【添加物】 なし</p>

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
HG [検]	 <p>材料：骨髓</p>	血液疾患染色体検査	<p>【添加物】 保存液(RPMI-1640, FBS, 硫酸カナマイシン, ノボヘパリンNa, 炭酸水素Na, HEPES)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未使用容器は凍結保存して下さい。 ・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい ・色が薄いピンクの状態で使用してください。
	 <p>材料：リンパ節</p>		<p>【添加物】 保存液 (FBS, PBS, 硫酸カナマイシン)</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未使用容器は凍結保存して下さい。 ・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい
	 <p>材料：血液</p>		<p>【採血量】 最低 1mL 項目数によって変更有り (詳細はオーダラベル参照)</p> <p>【添加物】 ヘパリンNa</p>
	 <p>材料：気管支洗浄液・上記以外</p>		<p>【添加物】 なし</p>

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
I		結核菌群同定(PCR) MAC DNA(PCR)	【添加物】 なし 【物品コード】 425882 (5本入)
NK [検]		DLST (ヘパリン) ※検査薬剤が ヘパリン系るとき	【採血量】 1 薬剤で 10mL、1 薬剤増すごとに 5mL 増し。 患者の白血球数によって変更あり。 (詳細は DLST 専用申込用紙の DLST 補足事項参照) 【添加物】 CPD 液 【注意事項】 DLST 専用申込用紙 を添えて提出して下さい
M30 [検]		乳酸, ピルビン酸	【採血量】 1mL 【添加物】 除蛋白液(0.8N 過塩素酸) 【注意事項】 未使用容器は 冷蔵保存 して下さい
PAC [検]		PAIgG	【採血量】 7.5mL 【添加物】 ACD-A 保存液 【注意事項】 アルミ包装開封後 1 ヶ月以内に使用してください。血小板数量不足を防ぐため 2本採血。
PCF [検]		RAS 遺伝子変異解析 (BEAMing)	【採血量】 10mL 【添加物】 EDTA - 3K、細胞保存剤 【注意事項】 検体は採取後、当日中にご提出ください。
PE2 [検][配]		エンドトキシン定量 β -D-グルカン	【採血量】 2mL 【添加物】 ヘパリン Na

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
PH5 [検][配]		T-SPOT	<p>【採血量】 5mL 【添加物】 ヘパリン Na</p>
Q [検]		β-トロンボグロブリン 血小板第4因子	<p>【採血量】 2.7mL 【添加物】 テオフィリン, アデノシン, ジピリダモール, クエン酸, クエン酸Na 【注意事項】 未使用容器は冷蔵保存して下さい。駆血帯をしないで採血し、直ちに血液を入れ転倒混和し、氷水に入れて提出して下さい。2 シリンジ法ではじめの血液 2mL を捨て、次の血液 2.7mL を採取して下さい。10mL 以上の採血は避け、できるだけ血管壁を損傷しないようスムーズに採取して下さい。血液を流し入れた後の数回の振とう以外、可能な限り検体を振動させないでください。</p>
S5F [検][配]		HBV DNA定量(TMA法) HCVコアジェノタイプ HCV遺伝子検査	<p>【採血量】 5mL 【添加物】 凝固促進剤, 血清分離剤ゲル</p>
U		虫卵検査(沈殿法) 消化状態 CDトキシンA/B ノロウイルス抗原 ロタウイルス抗原 アデノウイルス抗原	<p>【添加物】 なし 【注意事項】 母指頭大(1.0g)以上の検体が必要です。同一オーダーの検体ラベルを容器本数分印刷し各容器に貼付して提出してください。 【物品コード】 425881 (採便管)</p>
U [検]		ノロウイルス抗原 (直腸便採取時のみ)	<p>【添加物】 なし 【注意事項】 ・スワブで採取された場合は検体量不足による偽陰性となることがあります。母指頭大(1.0g)以上の検体を採取できる場合は上記の採便管で提出をお願いします。</p>

U [検]		ロタウイルス抗原 アデノウイルス抗原 (直腸便採取時のみ、同時依頼時は採取1本で検査可能)	・各種スワブは検査部にあります。
----------	---	---	------------------


識別記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
U10 [検]		尿のクラミジアトラコマティス うがい液のクラミジアトラコマティス	【添加物】 グリアジン塩酸塩
V50 [検]		クラミジアトラコマティス	【添加物】 塩酸グアニジン
W3 [検]		HPV DNA同定 中～高リスク型	【添加物】 保存液
XR5 [検]		髄液リン酸化タウ蛋白	【添加物】 なし 【注意事項】 青いラインがある方を上にして検体を分注し、スクリーキャップをしっかりと閉めて提出してください。
Y1 [検]		尿アミノ酸分析, 尿トランスフェリン蓄尿, 尿内分泌検査	【添加物】 なし

識別 記号	(上←) 検体容器 (→下)	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
68 [検]		セレン	<p>【採尿量】 3mL 【添加物】 凝固促進剤、血清分離剤ゲル 【注意事項】 必ず指定容器で採取し、採取後は別の容器に移さず、専用検体としてご提出ください (同じ容器を用いる項目は同一検体でも可)。</p>
80 [検]		HIV遺伝子検査	<p>【採血量】 8mL 【添加物】 EDTA-2K, 血漿分離剤ゲル</p>

<細菌検査>

*注意事項

- ・オーダーラベルを縦に貼り、検体は立てたままご提出ください。
- ・嫌気ポーターは好気性菌と嫌気性菌の検査を同時に行えます。
- ・抗菌薬投与開始前または次の抗菌薬投与直前の採取が望ましいです。
- ・ **[検]**：必要時に検査部よりお渡しします。これ以外の容器は、各診療科・病棟で在庫の管理をお願いいたします。

識別記号	(上←) 検体容器 (→下)	採取量 (最低量)	保管 温度	添加物 / 注意事項 / 物品コード
血液	 【好気ボトル(青)】	8-10 mL	室温	【添加物】 ブロス、レズン 【注意事項】 ・皮膚の消毒、ボトル穿刺部の消毒を十分行い、採取量を守って血液を入れてください。 ・胸水、腹水などの穿刺液を入れないで下さい。
	 【嫌気ボトル(金)】			

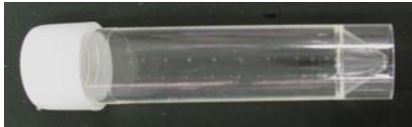

	 <p>【小児（好気）ボトル(銀)】</p>	1-3 mL		<p>・ ボトルのバーコードを覆わないようにオーダーラベルを縦に貼ってください。</p> <p>【物品コード】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 好気ボトル（青）：441247 ・ 嫌気ボトル（金）：441246 ・ 小児（好気）ボトル（銀）：442118
血液 骨髄 [検]	 <p>【抗酸菌ボトル(赤)】</p>	1-5 mL	室温	<p>【添加物】 ブロス</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 好気/嫌気ボトルの扱いに準じる。 ・ 必要時に細菌検査室で払い出します。
髄液	 <p>【滅菌試験管】</p>	1 mL	室温	<p>【添加物】 なし</p> <p>【物品コード】 443957（10本入）</p>

<p>穿刺液</p>	 <p>【滅菌試験管】</p>	<p>1 mL</p>	<p>冷蔵 (4°C)</p>	<p>【添加物】 なし</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 汚染の原因になるので試験管の半分以上の量を入れないで下さい。 ・ 採取部位を詳細に記載して下さい。 <p>【物品コード】 443957 (10本入)</p>
<p>カテーテル先 ドレーン先</p>	 <p>【滅菌試験管】</p>	<p>1 mL</p>	<p>冷蔵 (4°C)</p>	<p>【添加物】 なし</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 0.5 mL程の滅菌生食水を入れ、検体の乾燥を防いで下さい。 ・ 長さは5 cm程にして下さい。 <p>【物品コード】 443957 (10本入)</p>

<p>膿 分泌物</p>	 <p>【滅菌試験管】</p>	<p>1 mL</p>	<p>冷蔵 (4°C)</p>	<p>【添加物】 なし</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採取部位を詳細に記載して下さい。 <p>【物品コード】 443957 (10本入)</p>
<p>膿 分泌物</p>	 <p>【嫌気ポーター】</p>	<p>1 mL</p>	<p>冷蔵 (4°C)</p>	<p>【添加物】 インジケーター付き寒天</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採取部位を詳細に記載して下さい。 ・嫌気性菌目的の場合は嫌気ポーターでご提出下さい。 ・検体を入れる際は垂直に保ったまま入れて下さい。 ・容器下部の寒天がピンクに着色したものは検査できません。 <p>【物品コード】 401991 (10本入)</p>

膿 分泌物	 <p>【滅菌綿棒(太・黒)】</p>		冷蔵 (4℃)	<p>【添加物】 チャコール加アミーズ培地</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採取部位を詳細に記載して下さい。 ・綿棒で提出の際は検体量確保のため、採取部位をしっかりと拭って下さい。 ・検体量を多く採取できる滅菌綿棒(太・黒)の使用を推奨します。 ・淋菌目的の場合は室温に保存してください。 <p>【物品コード】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滅菌綿棒 (太・黒) : 110110 ・滅菌綿棒 (細・オレンジ) : 110109
	 <p>【滅菌綿棒(細・オレンジ)】</p>			
尿	 <p>【滅菌試験管】</p>	1 mL	冷蔵 (4℃)	<p>【添加物】 なし</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚染の原因になるので試験管の半分以上入れないで下さ

				<p>い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尿バックに溜まった尿は検査には不適です。 ・淋菌目的の場合は室温に保存してください。 <p>【物品コード】 443957 (10本入)</p>
糞便	 <p>【採便管】</p>	<p>固形便:母 指頭大 水様便:1 mL</p>	<p>冷蔵 (4°C)</p>	<p>【添加物】 なし</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検体量は、容器付属のサジの量では不十分です。母指頭大(1.0g)以上の検体が必要です。 <p>【物品コード】 425881</p>
糞便 [検]	 <p>【直腸スワブ】</p>	/	<p>冷蔵 (4°C)</p>	<p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糞便の直腸スワブ検体は検査目的が感染制御部【専用】耐性菌スクリーニングのみ受け入れます。 ・直腸スワブの場合は検体量不足により検出感度が下がる可能性があります。

				・必要時に検査部で払い出します。
喀痰	 <p>【滅菌採痰容器】</p>	1 mL	冷蔵 (4°C)	<p>【添加物】 なし</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うがいなどで口腔内を清潔にしてから採取して下さい。 ・唾液ではなく痰を採取して下さい。 <p>【物品コード】 425882 (5本入)</p>
気管支洗浄液	 <p>【滅菌試験管】</p>	1 mL	冷蔵 (4°C)	<p>【添加物】 なし</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚染の原因になるので試験管の半分以上の量を入れないで下さい。 <p>【物品コード】 443957 (10本入)</p>

鼻汁 咽頭	 【滅菌綿棒(太・黒)】		冷蔵 (4°C)	<p>【添加物】 チャコール加アミーズ培地</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> 綿棒で提出の際は検体量確保のため、採取部位をしっかりと拭って下さい。 検体量を多く採取できる滅菌綿棒(太・黒)の使用を推奨します。
	 【滅菌綿棒(細・オレンジ)】			<p>【物品コード】</p> <ul style="list-style-type: none"> 滅菌綿棒 (太・黒) : 110110 滅菌綿棒 (細・オレンジ) : 110109
組織など	 【滅菌試験管】	5 mm片	冷蔵 (4°C)	<p>【添加物】 なし</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> 0.5 mL程の滅菌生食水に浸し、検体の乾燥を防いで下さい。

				<ul style="list-style-type: none">・小片にして入れてください。・採取部位を詳細に記載して下さい。 <p>【物品コード】 443957 (10本入)</p>
CAPD 排液	 <p>【滅菌カップ】</p>	50 mL	冷蔵 (4°C)	<p>【添加物】 なし</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none">・汚染の原因になるのでカップの半分以上入れないで下さい。 <p>【物品コード】 417935</p>

改訂履歴

版数	改訂日	改訂内容
		(省略)各一覧の改訂履歴は以下の旧版を参照のこと 院内検査項目一覧:第27版、基準範囲一覧:第40版、採取容器一覧:第40版
28	2023.4.10	院内検査項目一覧に基準範囲一覧と採取容器一覧を統合
29	2023.4.13	Page 20 視覚誘発電位と反復神経刺激を(医師枠)と(技師枠)に分類 視覚誘発電位(技師枠)は検査方法も記載 Page 29 マイコプラズマ抗原を削除